

10月度修習技術者研修会（事前学習型セミナー）

日時 2011年10月1日（土） 13：00～18：00

（情報交流会 18：00～20：00）

場所 日本技術士会 葛手第二ビル5F

会費 準会員B、平成22年度技術士第一次試験合格者、JABEE認定課程学生及び学生、
大学院生：1000円／前記以外（非会員）：3000円（情報交流会に参加する場合は
1000円追加になります。）

*今回のセミナーは修習技術者を主体としており、技術士は参加できません。

内容

基本課題：「行動原則」

講座名：事前学習型セミナー「技術者のリスクマネジメント：技術担当責任者の役割と責任」

主旨：2004年東京都港区の六本木ヒルズに設置された自動回転ドアに6歳の男子が挟まれて死亡する事故例を取り上げ、技術者倫理及びリスクマネジメントの観点から、企画、設計・製造（施工）、維持・管理の業務へ関わる技術者がどのように考えればよいかを、事前課題学習、グループ討論から技術担当責任者の役割と責任を学ぶ。

事前課題：「企画・発注・管理」（森ビル）、「設計・製品維持」（三和タジマ）の技術担当責任者の活動から、再発防止をするための技術者倫理課題は何か。

★事前課題学習：参加必須条件（当日は事前学習されている前提でセミナーは進行します。）

当講座当日までに、「自動回転ドアの事故防止対策について（報告書）」を読み、上記、事前課題に対して個人（あなた自身）の解答を用意する（当解答は、グループワークで発表（1分以内）することになるので、簡潔な内容とすること）。

「自動回転ドアの事故防止対策について（報告書）」は以下のアドレス先を参照して下さい。

http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha04/07/070629_2/03.pdf（国土交通省HPより抜粋）

講師

小西 義昭 ㈱日機装技術研究所 テクニカルアドバイザー

峯岸 律子 峯岸律子技術士事務所 所長

岡田 恵夫 オカダ・アソシエーション 代表

スケジュール

13：00～13：10／セミナーの趣旨説明・グループ編成 （修習研修実行委員会）

13：10～13：25／グループワーク課題，趣旨説明，個人発表について （岡田恵夫）

13：25～13：55／自動回転ドア事故の概要説明および質疑応答 （小西義昭）

14：00～14：50／グループワーク（5～6名/グループ×最大6グループ）

14：55～15：55／グループワークの個人発表 司会：峯岸律子

16：00～17：00／グループワークの討議 司会：岡田恵夫

17：00～18：00／全体討論 司会：小西義昭

18：00～20：00／情報交流会